



平成 18 年 2 月 10 日

各 位

会社名 株式会社 大 戸 屋
 代表者名 代表取締役社長 三森 久実
 (J A S D A Q ・ コード 2 7 0 5)
 問合せ先
 役職・氏名 経営企画部長 濱田 寛明
 電 話 0 3 - 5 2 0 6 - 7 5 0 0

平成 18 年 3 月期の業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

平成17年11月18日付当社「平成18年3月期 中間決算短信(連結)」及び同日付当社「平成18年3月期 中間個別財務諸表の概要」にて発表いたしました、平成18年3月期(平成17年4月1日～平成18年3月31日)の業績予想及び配当予想を下記のとおり修正いたします。

1. 業績予想の修正

(1) 平成 18 年 3 月期 連結業績予想の修正 (平成 17 年 4 月 1 日～平成 18 年 3 月 31 日)
 (単位:百万円)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前 回 発 表 予 想 (A)	15,084	572	10
今 回 修 正 予 想 (B)	15,084	608	31
増 減 額 (B - A)	-	36	21
増 減 率	-	6.3%	210.0%
(ご参考) 前期実績 (平成 17 年 3 月通期)	13,599	226	103

(2) 平成 18 年 3 月期 個別業績予想の修正 (平成 17 年 4 月 1 日～平成 18 年 3 月 31 日)
 (単位:百万円)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前 回 発 表 予 想 (A)	15,000	595	32
今 回 修 正 予 想 (B)	15,000	630	41
増 減 額 (B - A)	-	35	9
増 減 率	-	5.9%	28.1%
(ご参考) 前期実績 (平成 17 年 3 月通期)	13,581	250	100

(3) 修正理由

通期の連結業績予想につきましては、個別業績の収益性改善等により、経常利益は 608 百万円(前回予想比 6.3%増)に、当期純利益は 31 百万円(同 210.0%増)に修正いたします。

通期の個別業績予想につきましては、売上高が堅調に推移する中、商品原価率の低減と本部及び店舗における人件費を始めとする諸経費の適正管理が奏功し、経常利益は 630 百万円(前回予想比 5.9%増) 当期純利益は、減損損失等の特別損失を計上いたしましたが、41 百万円(同 28.1%増)の利益計上となる見通しであります。

これにより、通期の連結経常利益及び個別経常利益は、当社におけます過去最高益予想となります。

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

2. 配当予想の修正

(1) 配当予想修正の理由

当社は、収益力の向上及び財務体質の改善を以って安定した経営基盤を構築しつつ、株主の皆様に対し、長期的且つ安定的な配当及び利益還元を行うことを基本方針としております。

平成 18 年 3 月期（当社第 23 期）の期末配当金は、当初、1 株当たり 10 円を予想しておりましたが、当期の業績が当初予想より好調に推移しており、経常利益につきましては当社上場来の最高益を達成する見通しとなりました。

つきましては、平成 18 年 2 月 10 日開催の当社取締役会において、株主の皆様方の日頃のご支援にお応えするべく、平成 18 年 3 月期の期末配当金を、普通配当 10 円に特別配当 5 円を加え、年間配当金 15 円に修正することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

なお、本決議は、平成 18 年 6 月下旬開催予定の第 23 回定時株主総会に付議する予定であります。

(2) 平成 18 年 3 月期 配当予想修正の内容

	期 末 配 当 金	年 間 配 当 金
前 回 予 想 (平成 17 年 11 月 18 日)	10 円 00 銭 (普通配当 10 円 00 銭)	10 円 00 銭 (普通配当 10 円 00 銭)
今 回 修 正 予 想	15 円 00 銭 (普通配当 10 円 00 銭) (特別配当 5 円 00 銭)	15 円 00 銭 (普通配当 10 円 00 銭) (特別配当 5 円 00 銭)
(ご参考) 前期実績	10 円 00 銭 (普通配当 10 円 00 銭)	10 円 00 銭 (普通配当 10 円 00 銭)

当期及び前期ともに中間配当は行っておりません。

以 上